

SARA

プレイ人数：3-5人 プレイ時間：10分 対象年齢：6歳～

■セット内容

●ゲームカード 52枚

- ・小皿：13
- ・中皿：8
- ・大皿：5
- ・どんぶり：2
- ・洗剤を取りに行く：4

- ・小皿横取り：6
- ・中皿横取り：6
- ・大皿横取り：4
- ・バナナの皮：3
- ・店長の怒り：1

●付属品

- ・当番カード：1
- ・説明書(本紙)：1

■ストーリー

*「ごちそうさま～」

店長「おう、会計しろ」

*「はいーい・・・うん、あれ？ 財布が無い！」

店長「なんだと！ 食い逃げは即警察呼ぶぞ！」

*「そ、それだけは勘弁して下さい！！」

店長「ならこうしよう。いまからお前ら全員に皿洗いをしてもらう。

一番最初に食った分だけ働いたやつだけ助けてやる。

だが、他のやつらは全員警察行きだ！！」

*「ひええええ～～～～～～」

こうして、僕らの皿洗いが始まった。

SARAは他の人よりも早くノルマを稼いだ人が勝ちとなるゲームです。

そのために皿を洗い、そして運び、あるいは他人の皿を横取りしながら自分のノルマを稼いでいきます。でも気をつけてください。あまり悪いことばかりやっていると、店長に報告されますよ…？

■ゲームの目的

勝利条件は他の誰よりも早くノルマを稼ぐことです。

ノルマは10点です。これは参加人数に関係無く一定です。

同時にノルマをクリアしたプレイヤーが二人以上存在したとき、以下の優先順位で勝者を決定します。

- 1) 総得点が多い。
 - 2) 獲得した「皿カード」の枚数が多い。
 - 3) この回の行動宣言が早い。(この回、当番が一番近いプレイヤー)
- この理不尽な皿洗い競争に耐え、店長に助けられる勝者は一人だけです。頑張ってください！



■カード説明

- ◇小皿(皿カード) 「ノルマ1点を得る」
- ◇中皿(皿カード) 「ノルマ2点を得る」
- ◇大皿(皿カード) 「ノルマ3点を得る」
- ◇どんぶり(皿カード) 「ノルマ5点を得る」

- ◇小皿横取り 「小皿をすべて自分のものにする。どんぶりを割る。このカードは小皿と同時に運べない」
- ◇中皿横取り 「中皿をすべて自分のものにする。どんぶりを割る。このカードは中皿と同時に運べない」
- ◇大皿横取り 「大皿をすべて自分のものにする。どんぶりを割る。このカードは大皿と同時に運べない」
- ◇バナナの皮 「中皿、大皿、どんぶりを割る。」

- ◇洗剤を取りに行く 「【1枚制限カード】カードを2枚引く」

- ◇店長の怒り 「【1枚制限カード】自分以外の「運ぶ」を宣言していて「皿カード」を運んでいないプレイヤーは手札をすべて捨てる。手札を捨てたプレイヤーの数を数え、その人数×2枚のカードを引く。手札を捨てたプレイヤーが0人だった場合、自分がすべての手札を捨てる」

■ゲームの進め方

① ゲームの準備をします。

- 1-1 全てのカードを良く混ぜ一つにまとめます。これが山札です。山札の横はあけて下さい。「ゴミ箱」とし、使用済みのカードを置く場所になります。
- 1-2 ジャンケンなどでスタートプレイヤーを決めます。このゲームでは「当番」と呼びます。当番になった人は分かりやすいように「当番カード」を受け取って下さい。
- 1-3 すべてのプレイヤーに山札から2枚のカードを配ります。

② 「当番」から順番に行動を宣言します。行動は「運ぶ」と「洗う」の2種類があります。「運ぶ」場合にはいくつかの注意事項がありますので注意して下さい。(詳細は「■運ぶ制限ルール」で説明します)

- 2-1 「運ぶ」を宣言したプレイヤーは1枚か2枚のカードを伏せて(裏返して)場に出します。
- 2-2 「洗う」を宣言したプレイヤーは後でカードを引きますが、今は何もしません。
- 2-3 行動は時計回りに宣言していきます。全員の行動が宣言されたなら、③へ進みます。

③ カードの効果を解決します。

- 3-1 「運ぶ」で出された裏向きのカードを一斉に表にし自分の前に置きます。出されたカードを確認します。
- 3-2 「運ぶ制限ルール」に引っかかっているカードがあったら「ゴミ箱」に捨てます。
- 3-3 「店長の怒り」が出ていたら、説明書を参照し効果を解決していきます。その結果カードを引ける場合にはその枚数分山札からカードを引きます。
- 3-4 当番から順に「洗う」を宣言したプレイヤーは1枚、「洗剤を取りに行く」を出しているプレイヤーは2枚、山札からカードを引きます。なお、手札の上限はありません。
- 3-5 「バナナの皮」が場に出ているなら、中皿・大皿・どんぶりは割れ、「ゴミ箱」に捨てます。
- 3-6 「横取りカード」の効果を処理します。もし、同じ横取りカードが2枚以上場に出ているなら、横取りされるはずの皿カードは割れてしまいます。割れた「皿カード」は「ゴミ箱」に捨てます。各種類の「横取りカード」が1枚だけなら、対応する「皿カード」を自分の前に持ってきます。
- 3-7 自分の前にある皿カードを引き取ってノルマに加えます。ここで10点以上になったプレイヤーがいればゲームは終了です。

- ④ 「当番」を左隣へ移します。「当番カード」を使っている場合には、それを左隣のプレイヤーに渡します。

以後、②から④を繰り返します。



■運ぶ制限ルール

2枚のカードを運ぶ場合、してはいけない組み合わせがあります。

- ① 「1枚制限カード」を他のカードと同時に「運ぶ」ことはできない。
「1枚制限カード」は2種類あり「店長の怒り」と「洗剤を取りに行く」です。他のカードと運ばないように注意して下さい。
- ② 「横取りカード」に対応する「皿カード」を同時に「運ぶ」ことはできない。
対応する「皿カード」というのは、例えば「小皿横取り」に対応する「皿カード」は「小皿」です。
これは「中皿」「大皿」でも同じように扱います。

このルールが守られていない場合、そのカードは使われることなく「ゴミ箱」に捨てられます。

Q.例えば「店長の怒り」と「小皿」を運んだ場合はどうなりますか。

A.「店長の怒り」は効果を発揮せずにゴミ箱へ捨てられるため、「小皿」だけを運んだ時と同じように解決します。
同じように「店長の怒り」と「大皿横取り」を同時に運んだ場合は「大皿横取り」の効果だけ解決されます。

■店長の怒りについて

「店長の怒り」が出された場合、この項目の説明を読んで効果を解決して下さい。

「店長の怒り」は他のカードと少しだけ違う動きをします。
ゲームの進め方3-3のタイミングでサボっているプレイヤーを探し出します。「運ぶ」を宣言しているのに「皿カード」を運んでいないプレイヤーを「サボっているプレイヤー」と呼称します。
「サボっているプレイヤー」は、その手札を全て捨てます。
「サボっているプレイヤー」を見つけたあなたは、店長から報酬がもらえます。
「サボっているプレイヤー」一人につき山札から2枚のカードを引して下さい。
但し、サボったプレイヤーがいなかった場合、あなたが手札を全て捨てなければいけません。
このカードは慣れるまで難しいかもしれませんが、是非使いこなして下さい。

〜〜〜ルールの説明〜〜〜

- ① 自分以外の「運ぶ」を宣言していて「皿カード」を運んでいないプレイヤーは手札をすべて捨てる。
「皿カード」とは「小皿」「中皿」「大皿」「どんぶり」の4種類を指します。
- ② 手札を捨てたプレイヤーの数を数え、その人数×2枚のカードを山札から引く。
- ③ 「店長の怒り」の効果で手札を捨てたプレイヤーが0人だった場合、自分がすべての手札を捨てる」

Q.「小皿」と「バナナの皮」を同時に運んでいた場合は手札を捨てなければいけませんか？

A.この場合は「小皿」を運んでいるので捨てる必要はありません。

Q.「洗剤を取りに行く」を出していたプレイヤーも「皿カード」を出していないので、サボっている事になるのですか？

A.「皿カード」を出していないので店長には怒られません。
手札を全て捨てして下さい。（その後「洗剤」分のカードを引く事ができます）

Q.僕は「中皿横取り」を運んでいたのですが、運悪く隣の人が「店長の怒り」を出してきました。手札は捨てたのですが、

その時に運ばれていた「中皿」は横取ることは出来ますか？

A.横取ることが出来ます。
「店長の怒り」には横取りカードを無効化する効果はありません。

■その他細かいルール

- ・手札の上限について
一番最初に配られるカードは2枚ですが、手札の上限枚数は無制限です。
- ・ノルマについて
ノルマとなった「皿カード」は自分の前に他のカード(手札等)とは別にまとめておきます。
ノルマは、いかなる効果も受けず、ゲーム終了時までなくなることはありません。
自分のノルマ、他の人のノルマはいつでも確認することができます。
- ・使われたカードについて
割れた「皿カード」、使われた「皿カード以外のカード」は「ゴミ箱」へ行きます。
- ・山札が切れた場合
山札がなくなった場合、その時点で全員負けとなります。
山札は時間を表しています。閉店時間までにノルマを稼いで下さい。



発行・発売 インストールゲームズ
<http://installgames.web.fc2.com/index.html>
ゲームデザイン 心輝浪(しんく)
イラスト/カードデザイン 美岳

Special Tanks Wheel of Fortune

つくる・あそぶ
install
インストールゲームズ